

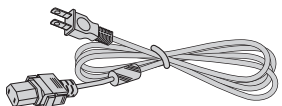
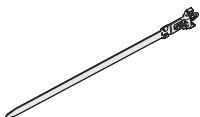




付属品

●イヤホン・ヘッドホン、DVDレコーダーなどの接続コード類、
Iシステムケーブル、アンテナ接続用の同軸ケーブルなどは別売です。



設置や接続の前に、まず付属品をお確かめください。〈 〉は個数です。

<input type="checkbox"/> リモコン〈1〉 <input type="checkbox"/> 単3形乾電池〈2〉  (品番：N2QAYB000325)	<input type="checkbox"/> かんたんリモコン〈1〉 <input type="checkbox"/> 単3形乾電池〈2〉  詳しくは付属のチラシを ご覧ください。 (品番：N2QAYB000251)	<input type="checkbox"/> 電源コード〈1〉 (11ページ)  (品番：TXFMX01RHTJA)
<input type="checkbox"/> クランパー〈1〉 (10ページ)  (品番：TMME289)	<input type="checkbox"/> B-CASカード〈1〉 表面 裏面 (74ページ)  (カードの紛失時は、 74ページ)	
<input type="checkbox"/> クリーニングクロス〈1〉 (137ページ)  (品番：TXFPE01EQUJ)	<input type="checkbox"/> 据置きスタンドセット〈1式〉 ●組み立てかたと構成部品の一覧は(8ページ) <input type="checkbox"/> 転倒・落下防止部品〈1式〉 ●構成部品の一覧は(8ページ) ●取り付けかたは(10ページ) 据置きスタンドの袋に入っています	

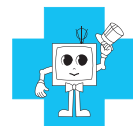
- 付属品の品番は予告なく変更する場合があります。(上記品番と実物の品番が異なる場合があります。)
- 付属品を紛失された場合は、お買い上げの販売店へ上記品番でご注文ください。(サービスルート扱い)

ID 番号	70ページに記載の「B-CASカード」「ID表示」で確認できる 「カードID」と「デコーダーID」の番号を記入してください。 問い合わせのときに必要な場合があります。	カードID(B-CASカード番号)
		デコーダーID

愛情点検

長年ご使用のテレビの点検を！ テレビセットを長期ご使用になりますと、
内部の油煙、スス、ホコリ等の堆積によって
故障する場合があります。

ちょっとした
心づかいで
テレビの安全



こんな症状は
ありませんか

- 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- 映像が連続してチラツいたりコシたりする。
- ジージー・パチパチと異常な音がある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
- 内部に水や異物が入った。

ご使用
中止

故障や事故防止の
ため、電源を切り、
コンセントから電
源プラグを抜いて、
必ず販売店にご相
談ください。

便利メモ

おぼえのため 記入されると 便利です。	お買い上げ日	年 月 日	品 番	TH-
	販 売 店 名	☎ () -	お客様ご相談窓口 ☎ () -	

廃棄時にご注意
願います！

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ(ブラウン管式、液晶式、プラズマ式)を
廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、
対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

パナソニック株式会社

AVC ネットワークス社 映像・ディスプレイデバイス事業グループ

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号

© Panasonic Corporation 2009

S0109-5089

VIERA ビエラ



(イラスト：TH-P50V11)

Panasonic®

取扱説明書(テレビ編)

地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンプラズマテレビ

品番 TH-P50V11 (50V型)
TH-P46V11 (46V型)
TH-P42V11 (42V型)

テレビ編

設置/接続から
お使いになるまで

2ページ

もくじ

4ページ

使うとき

- 日常の使いかたは電子説明書をご覧ください。
- 初期の設置、接続・設定は本編をご覧ください。
- アクトビラやネットワーク接続した機器の使いかたは、ネットワーク編をご覧ください。

ガイド



電子説明書



テレビ関連情報は、パナソニックホームページをご覧ください。ホームページで「ご愛用者登録」をして頂きますと、本製品に関連した情報をメールなどでご案内いたします。
<http://club.panasonic.jp/>(携帯電話からは、<http://mobile.club.panasonic.jp/>)

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 電子説明書(VIERA操作ガイド)および、取扱説明書(「テレビ編」と「かんたんガイド」、「ネットワーク編」)をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(138～143ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 安全のため必ず転倒・落下防止処置をしてください。(10ページ参照)
- 取扱説明書は、50V型(TH-P50V11)と46V型(TH-P46V11)と42V型(TH-P42V11)共用です。
- 製造番号は、安全確保上重要なものです。お買い上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。



保証書別添付

TQBA0716



詳しい説明は「電子説明書」をご覧ください。
(◆の項目は除く)

※「電子説明書」の使いかたは
(16～19ページ)



ふだん使うとき


- 「設置／接続」「設定」はお済みですか？ (2、3ページ)
- ビエラリンク(HDMI)かんたん説明 (6、7ページ)

テレビを見る

- ◆本機で楽しめる放送……………20
- テレビを見る……………22
(ボタン選局／順送り選局／3桁入力／入力切換／画面表示／戻る／元の画面／番組内容)
- オフタイマー／ネットで使い方ガイド……………24
- 省エネ設定……………26
(無信号自動オフ／無操作自動オフ／消費電力／無操作画面自動オフ)
- データ放送を見る／サブメニュー(ワンタッチで機能呼び出す)……26

番組を探す

- 番組表から見る(今すぐ見る／見るだけ予約)……………28
- お好みの番組を探す……………28
 - 検索して探す……………28
(今放送中から／おすすめ一覧／ジャンル別に／キーワードで／人名で)
 - 関連情報で探す……………30
(注目番組一覧から探す／放送中止時の番組を探す／関連番組を探す／人名で番組を探す／ジャンルで番組を探す／キーワードで番組を探す)
 - 注目番組で探す……………32
- 広告の詳細を見る……………32
- おすすめ番組機能(おすすめ通知／おすすめ番組の設定など)……34



接続と設定について

- 引っ越しなどで受信地域が変わるときは(チャンネル設定)(地域設定)
- 番組表が映らないときは(番組表設定)
- アンテナを調整するときは(受信設定)

受信のための設定など

- アンテナ線の接続……………72
- かんたん設置設定……………76
- 受信チャンネルの修正……………85
 - 地上アナログ……………85
 - 衛星デジタル／受信対象設定……………86
- 受信チャンネルの設定／修正……………87
 - 地上デジタル……………87
- 番組表設定……………88
- 地域設定／受信設定(地上デジタル)……………89
- 受信設定(地上アナログ／衛星)……………90
- 電話設定……………91
- クイックスタート／B-CASカードテスト……………92
- 自動更新設定／設定リセット……………93

必要なとき

- アイコンの一覧……………120
- 故障かな!?……………122
- ビエラリンクQ&A集……………130
- メッセージ表示一覧……………132
- 工場出荷設定／用語解説……………134

録画予約する

- 番組表から録画予約する……………36
- 予約の詳細設定……………38
- 予約のいろいろ……………40
(時間指定予約／予約一覧／予約変更／予約取り消し／番組追従／探して毎回予約)
- ◆録画予約の注意点……………42

お好みに調整する

- 画面サイズを変える／画面位置やサイズの微調整／画面の設定／2画面で楽しむ……48
- 画質をお好みで調整する……………50
- パソコンの画面を調整する……50
- 音質をお好みで調整する／システム設定(制限項目設定)……52
- システム設定……………54
(字幕の設定／選局対象／右画面操作／音声出力／タイトル表示／表示スタイル／アニメーション／らくらくアイコン／SDランプ点灯)

接続した機器で楽しむ

- ◆SDメモリーカードを使う……………56
- SDメモリーカードの再生……………58
- プリント枚数の設定……………60
(DPOFプリント設定)
- ビエラリンク(HDMI)を使う……62
(ビエラリンク(HDMI)かんたん説明 6、7ページ)
- 当社製レコーダー(ディーガ)を操作する……………68
- オーディオ機器を使う……………68
- パソコンを使う……………68

いろいろな情報を見る

- (放送メール／双方向通信一覧／B-CASカード／ID表示／ボード)……………70

外部機器の接続・設定

- いろいろな機器との接続……………94
- 録画・再生機器の接続の前に……95
- HDMI対応機器の接続と設定……………96
- ビエラリンク(HDMI)について……97
- ビエラリンク(HDMI)対応機器の接続……………98
(レコーダー(ディーガ)、CATVデジタルSTB、パソコン、AVアンプ、デジタルビデオカメラ、デジタルカメラ(ルミックス))
- ビエラリンク(HDMI)の設定……………101
- Irシステムの接続と設定……………104
- パソコンの接続と設定……………107
- DVDレコーダーなどの接続……………108
- ビデオ入力表示書換／モニター出力停止設定……………109

- 再生専用機器の接続……………110
- 入力自動スキップ……………111
- 光デジタルケーブル対応オーディオ機器の接続と設定……112

放送チャンネルなどの一覧表

- 地上アナログ放送チャンネル一覧表……………114
- 地上デジタル放送チャンネル一覧表……………116
- 地上アナログ放送放送局コード一覧表……118
- Gガイド地域一覧表……………119

- 使用上のご注意……………136
- お手入れ／上手な使いかた……………137
- Quick Reference Guide……………144
- 仕様……………145
- 保証とアフターサービス……………146

- さくいん……………148

テレビを見る

番組を探す

録画予約

調整

接続機器

いろいろな情報

受信のための接続設定

外部機器の接続設定

放送チャンネルなどの一覧表

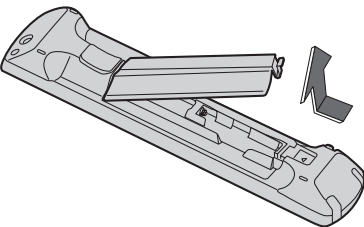
必要なとき

各部のはたらき

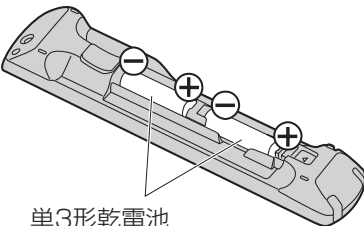
リモコン

■リモコンに電池を入れる

① ふたを開ける。



② 電池を○側から入れ、ふたを閉める。



単3形乾電池
(付属品)

お願い

- リモコンに液状のものをかけないでください。
- リモコンを落とさないでください。
- 本体のリモコン受信部とリモコンの間に障害物を置かないでください。
- 本体のリモコン受信部に直射日光や蛍光灯などの強い光を当てないでください。

アクトビラを使う
([ネットワーク編](#))

データ放送を使う
([26ページ](#))

SDメモリーカードを使う
([58ページ](#))

本機の使いかたなどを
知りたいとき
([16ページ](#))

「ビエラリンク」メニュー
を表示する
([62～67ページ](#))

ディーガの操作一覧、
見ている番組を録画、
録画を停止する、
番組キープ/再生、
音声をAVアンプから出す
など

番組キープ機能を使う
([62ページ](#))

メニュー画面を表示する

見ている画面に関連した
機能を表示する
([26ページ](#))

放送のチャンネルを選ぶ
数字や文字入力を行う
押すと、選んだ放送を示す
放送切換ボタンが点滅します。

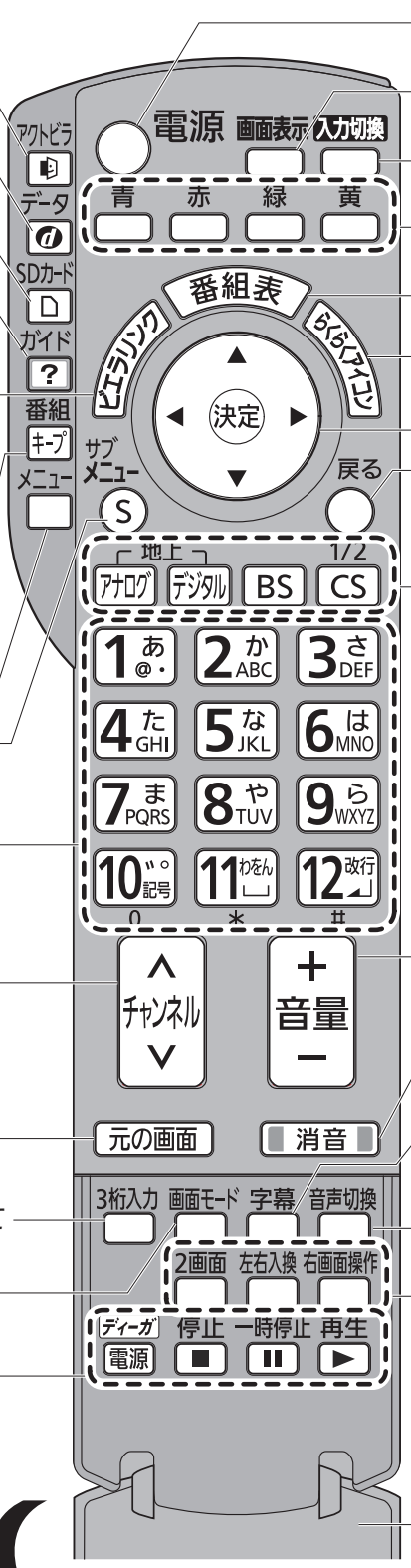
チャンネルを順送りで選ぶ

メニュー画面などから
テレビ放送の画面に戻る

3桁チャンネル番号を入力して
選局する([22ページ](#))

画面のサイズを変える
([48ページ](#))

当社製レコーダー(ディーガ)
を操作する
([68ページ](#))



本体の電源「入」状態で、
電源を「入」「切」する

見ている番組のタイトルなどを表示する
([22ページ](#))

ビデオやDVDなどを見る
([22ページ](#))

画面上で指示が出たときに使う
(青、赤、緑、黄のカラーボタン)

番組表を表示する
([28ページ](#))

らくらくアイコンを表示する
([右欄](#))

画面上で選択や決定をする

1つ前の画面に戻る

放送を切り換える(放送切り換えボタン)

- 押すとボタンが点滅します。
- 数字や文字入力時に「1」～「12」を押したときも点滅します。
- 放送切り換えは、前回選んだボタンを記憶しています。
- 使わない放送を操作できないようにすることができます。
(地上アナログ、BS、CSのみ)
([86ページ](#))

音量を調整する

- 押すと画面の下に音量表示します。

音を消す

- もう一度押すと解除します。

デジタル放送で字幕がある場合に
字幕の「オン」「オフ」を切り換える
([54ページ](#))

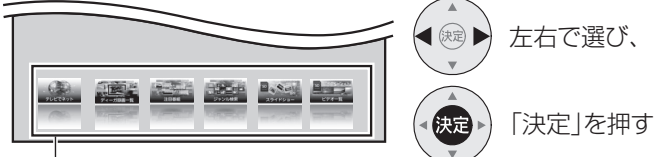
ステレオ/2カ国語など音声を切り換える
([52ページ](#))

2画面の操作([48ページ](#))

- 2画面にする
- 2画面の左右を入れ換える
- 2画面の右画面を操作する

ふた(開けた状態)

■「らくらくアイコン」を表示する



	テレビでネットの画面を表示します。 利用できるサービス内容や画面は予告なく変更になる場合があります。 ※光ファイバー(FTTH)などのブロードバンド環境が必要です。詳しくはネットワーク編をご覧ください。
	ビエラリンクで接続したレコーダー(ディーガ)の録画一覧を表示します。 (ビエラリンク(HDMI) Ver.3以前のレコーダー(ディーガ)を接続したときは「ディーガ操作一覧」と表示します。)
	放送局おすすめの注目番組一覧を表示します。 (32ページ)
	ジャンル検索の画面を表示します。(28ページ)
	SDメモリーカード内の静止画を順番に表示します。 (58ページ)
	SDメモリーカード内のビデオ映像の一覧を表示します。(58ページ)

●「らくらくアイコン」の表示を切り換えることができます。
([54ページ](#))

いろいろな情報を見る

詳しい説明は電子説明書でご覧になれます。

テレビ操作画面や電子説明書が表示されている場合は、
[元の画面]を押してから操作

手順 ▶▶▶

まず次の操作をする



を押す



「設定する」を選び決定



「情報を見る」を選び決定



ガイド
[?]を押すと、
電子説明書で
ご覧になれます。

デジタル放送や本機からの お知らせや情報を見る

放送メール



「放送メール」を選び決定



確認したい
放送メール
を選び決定

●放送メール下部にダウンロード
予約ボタンが表示されることが
あります。(P.93ページ)

双方向通信の結果一覧を見る

双方向通信一覧



「双方向通信一覧」
を選び決定



B-CASカードの番号などを 見る

B-CASカード



「B-CASカード」
を選び決定



本機のソフトウェアに関する 情報などを見る

ID表示



「ID表示」
を選び決定



110度CSデジタル放送から送られる 情報を見る

ボード



「ボード」
を選び
決定



「CS1 ボード」
または
「CS2 ボード」
を選び決定



確認したい
情報を選び
決定

■終わったら
[元の画面]
を押す

詳しい解説 を見る

ガイド
[?] + [7] [ま] [7] [ま] [5] [た]

ガイド
[?] + [1] [あ] [6] [は] [4] [た]

ガイド
[?] + [1] [あ] [6] [は] [6] [は]

ガイド
[?] + [1] [あ] [6] [は] [7] [ま]

ガイド
[?] + [1] [あ] [6] [は] [8] [や]

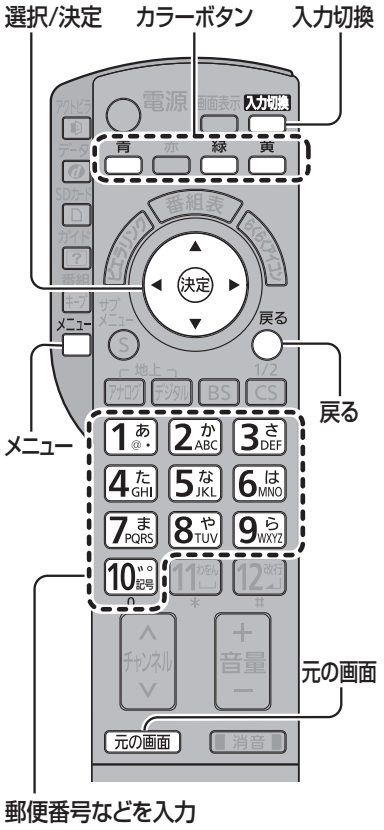
関連情報

未読の放送メールがある
ときは、メニュー画面に
「放送メール」の項目が
表示されます。

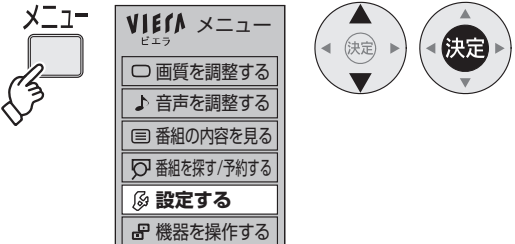
●いろいろな情報を見る

「設置設定」・「接続機器関連設定」画面の出しかた

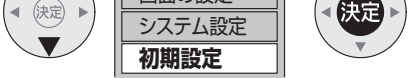
- 次のような場合は、下記の手順で設定をしてください。
- 引越してテレビ放送の受信地域が変わったとき
 - ブロードバンド環境の接続状況などが変わったとき
 - 接続している機器を変更したとき



1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す



2 「初期設定」を選び、「決定」を押す



3 「設置設定」、「接続機器関連設定」、「自動更新設定」または「設定リセット」を選び、「決定」を押す



4 設定したい項目を選び、「決定」を押す(または◀▶で設定する)

■「設置設定」画面

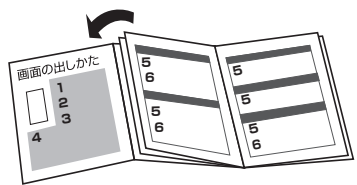
受信対象設定	(P.86ページ)
チャンネル設定	(P.85~87ページ)
番組表設定	(P.88ページ)
地域設定	(P.89ページ)
受信設定	(P.89, 90ページ)
電話設定	(P.91, 92ページ)
クイックスタート	切 入 (P.92ページ)
B-CASカードテスト	--- (P.92ページ)

以降の操作(手順5~)は、各ページをご覧ください。

■「接続機器関連設定」画面

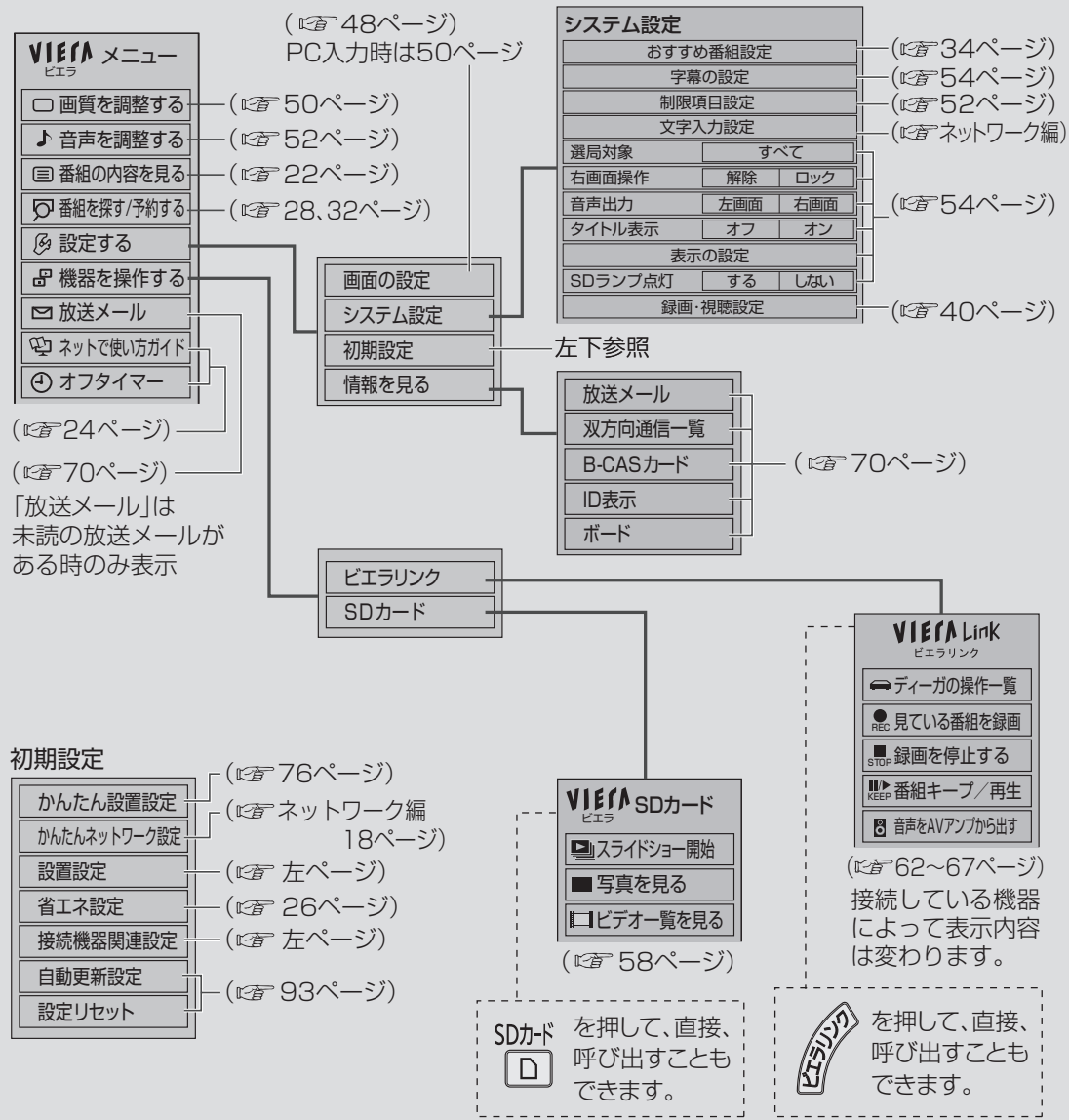
接続機器関連設定 1/2	
ビエラリンク(HDMI)設定	(P.101ページ)
Irシステム設定	(P.106ページ)
HDMI音声入力設定	(P.96ページ)
ビデオ入力表示書換	(P.109ページ)
デジタル音声出力	自動 (P.113ページ)
デジタル音声予約録画連動	する しない (P.112ページ)
接続機器関連設定 2/2	
モニター出力停止設定	(P.109ページ)
入力自動スキップ	オフ オン (P.111ページ)
PCスキップ	オフ オン (P.107ページ)
HDMI1スキップ	オフ オン
HDMI2スキップ	オフ オン (P.96ページ)
HDMI3スキップ	オフ オン
HDMI4スキップ	オフ オン

左側のページを広げてお使いください。



85ページの手順5へ、つづく

左記以外のメニュー画面の早見一覧



地上アナログ放送のチャンネル修正

- 引越などで放送局を設定したいときは、左ページの手順3で「かんたん設置設定」を選び、76ページの手順4から設定してください。
- チャンネルを修正したいときは、下記の「マニュアル」の手順で、修正してください。(地上デジタル放送の普及で地上アナログ放送の受信状況が変わったときなどは、「オート」の手順で再設定してください。)

チャンネル設定を修正したいとき マニュアル 映りが悪いとき 微調整

84ページの手順1~4で「チャンネル設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 設置設定 → チャンネル設定

5 「チャンネル設定」画面で「地上アナログ」を選び、「決定」を押す

6 「マニュアル」を選び、「決定」を押す

7 修正したい行(リモコン)を選び、「決定」を押す

8 78・79ページの手順②③を行う

9 修正が終わったら 戻る を押して終了する (終わったら 元の画面 を押す)

地上アナログ放送の受信状況が変わったとき 受信できる局を自動で探す オート

84ページの手順1~4で「チャンネル設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 設置設定 → チャンネル設定

5 「チャンネル設定」画面で「地上アナログ」を選び、「決定」を押す

6 「オート」を選び、「決定」を押す

- 「オート」を選ぶとこれまでの設定をリセットし、受信可能な放送局を設定しなおします。 ※別途、放送局名の設定が必要です。(P.79ページ)

- リモコン番号ごとに設定した項目(「CH」や「表示」など)を行ごと全て入れ換えたいときは
- ① 手順7の画面で緑ボタンを押す。
 - ② ▲▼で入れ換えたい行(リモコン)を選び、「決定」を押す。
 - ③ ▲▼で入れ換え先の行(リモコン)を選び、「決定」を押す。
 - ④ 「戻る」を2回押して、終了する。

- 映りが悪いときは(微調整)
- ① 手順7の画面で、微調整したいチャンネルを選び、「メニュー」を3秒以上押す。
 - ② ◀▶で見やすくなるように調整する。(約10秒間、ボタン操作しないと手順7の画面に戻ります。)
 - ③ 「戻る」を押すと、手順7の画面に戻ります。

7 内容を確認する

8 確認したら 戻る を押して終了する (終わったら 元の画面 を押す)

●地上アナログ放送のチャンネル修正
●「設置設定」・「接続機器関連設定」画面の出しかた

衛星デジタル放送のチャンネル修正／受信対象設定

- BS、CS1、CS2は工場出荷時に設定されますが、お好みに合わせて変更することもできます。
- よくご覧になるチャンネルは、リモコンの数字ボタンに登録すると便利です。
- チャンネル設定のリモコン1～12に登録したチャンネルはリモコンの数字ボタン1～12で選局できます。

リモコンのボタンに割り当てられた衛星デジタルのチャンネルを変える **チャンネル設定 (デジタル放送)** (BS・CS1・CS2)

84ページの手順1～4で「チャンネル設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 設置設定 → チャンネル設定

5 「チャンネル設定」画面で、「BS」または「CS1」または「CS2」を選び、「決定」を押す

6 「変えたい」行(リモコン番号)を選び、「決定」を押す

リモコン	CH	チャンネル	種類
1	101	NHK BS1	テレビ
2	102	NHK BS2	テレビ
3	103	NHK h	テレビ
4	141	BS日テレ	テレビ
5	151	BS朝日1	テレビ
6	161	BSフジテレビ	テレビ
7	171	BSジャパン	テレビ

7 「CH」のチャンネル番号を変えて、「戻る」を押す

CH	チャンネル名	種類
200	スター・チャンネル	テレビ

●選局対象(54ページ)を「設定チャンネル」にすると、上記の手順で設定したチャンネルでの順送り選局ができます。

(終わったら「元の画面」を押す)

使わない放送を操作できないようにする **受信対象設定 (地上アナログ)** BS・CS

※テレビ本体とリモコンの両方で設定が必要です。

84ページの手順1～4で「受信対象設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 設置設定 → 受信対象設定

5 テレビ本体の設定 受信しない放送を選び、「使わない」に設定する

地上アナログ	使う	使わない
BS	使う	使わない
CS	使う	使わない

●「使わない」に設定した放送は、放送切換ボタンで、その放送を選べません。

(テレビ本体の設定が終わったら「元の画面」を押す)

6 リモコンの設定 リモコンの「電源」と放送切換ボタン、順送り選局ボタンの下側を同時に約3秒間押す

例：地上アナログ放送を操作できなくなる場合

●リモコンの設定が完了すると、リモコンの放送切換ボタンが3回点滅します。

●この操作を行うと、設定した放送へのリモコンを使った放送切換や、選局の操作ができなくなります。

●設定を解除するときには、 の代わりに を押してください。

を同時に約3秒間押す

BSデジタル放送や110度CSデジタル放送を操作できなくなる場合は、 の代わりに **BS** や **CS** を押してください。

地上デジタル放送のチャンネル設定

- 地上デジタル放送用UHFアンテナの接続はお済みですか？(72ページ)

引越しなどで受信地域が変わって再設定したいときや、新しく地上デジタル放送をご覧になりたいとき 放送局とチャンネル番号の組み合わせは(116ページ)

改めて自動で受信設定する **初期スキャン**

84ページの手順1～4で「チャンネル設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 設置設定 → チャンネル設定

5 「チャンネル設定」画面で「地上デジタル」を選び、「決定」を押す

6 「初期スキャン」を選び、「決定」を押す

7 お住まいの地域を選び、「決定」を押す

8 「UHF」または「全帯域」を選び、「決定」を押す

9 設定内容を確認し、「戻る」を押す

●通常は「UHF」を選んでください。(受信できるチャンネルを調べて新しく一覧表示します)(今までの設定はすべてリセットされます)

●「全帯域」を選ぶと、VHF、UHF、C13～C63の帯域をスキャンします。

●10分程度かかり、乱れた映像になることがあります。

■修正したいときは(「マニュアル」の手順7へ)(終わったら「元の画面」を押す)

地上デジタル放送のチャンネル修正

- 地上デジタル放送の受信状況が変わったときなどにチャンネル修正をしてください。

地上デジタル放送の受信状況が変わったとき 受信できる局を自動で追加 **再スキャン**

84ページの手順1～4で「チャンネル設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 設置設定 → チャンネル設定

5 「チャンネル設定」画面で「地上デジタル」を選び、「決定」を押す

6 「再スキャン」を選び、「決定」を押す

7 設定内容を確認し、「戻る」を押す

●新たに受信できた放送局は自動的に追加されます。

●10分程度かかり、乱れた映像になることがあります。

■修正したいときは(「マニュアル」の手順7へ)(終わったら「元の画面」を押す)

自動で設定したチャンネル設定を **修正したいとき** **マニュアル**

84ページの手順1～4で「チャンネル設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 設置設定 → チャンネル設定

5 「チャンネル設定」画面で「地上デジタル」を選び、「決定」を押す

6 「マニュアル」を選び、「決定」を押す

7 修正したいチャンネルを選び、「決定」を押す

8 修正したいチャンネル番号に変えて、「戻る」を2回押す

■設定した項目(「放送局名」や「CH」など)を他のリモコン番号と入れ換えたいときは(81ページ手順15の「■入れ換えをしたいときは」①～④へ)(終わったら「元の画面」を押す)

●地上デジタル放送のチャンネル修正／受信対象設定

